

平成24年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月12日

上場取引所 大

上場会社名 (株)オンリー

コード番号 3376 URL <http://www.only.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 中西浩一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 中村直樹

TEL 075-354-4129

四半期報告書提出予定日 平成24年1月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年8月期第1四半期の連結業績(平成23年9月1日～平成23年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年8月期第1四半期	1,832	4.5	372	43.4	373	40.9	232	205.2
23年8月期第1四半期	1,752	△12.0	259	18.1	265	19.7	76	△36.8

(注) 包括利益 24年8月期第1四半期 232百万円 (205.4%) 23年8月期第1四半期 75百万円 (△36.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年8月期第1四半期	4,812.07	—
23年8月期第1四半期	1,273.02	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、23年8月期第1四半期については希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、24年8月期第1四半期については潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
24年8月期第1四半期	4,656		3,752		80.6	77,818.99		
23年8月期	4,850		3,578		73.8	74,206.91		

(参考) 自己資本 24年8月期第1四半期 3,752百万円 23年8月期 3,578百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年8月期	—	0.00	—	1,200.00	1,200.00
24年8月期	—	—	—	—	—
24年8月期(予想)	—	0.00	—	1,700.00	1,700.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年8月期の連結業績予想(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,400	0.8	392	17.9	390	13.7	200	77.7	4,147.66
通期	7,000	5.6	805	23.0	800	19.9	400	40.0	8,295.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年8月期1Q	59,720 株	23年8月期	59,720 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

24年8月期1Q	11,500 株	23年8月期	11,500 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年8月期1Q	48,220 株	23年8月期1Q	59,720 株
----------	----------	----------	----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の落ち込みから、復興や節電需要により一部にやや景況感の改善基調が見られました。しかし、欧州の債務問題等による世界的な金融不安を背景とした円高傾向が続き、景気減速が懸念される中、依然として先行き不透明感が続いております。

紳士服市場におきましても、団塊世代のリタイア等によりスーツ着用人口が全体的に減少していることに加えて、個人消費低迷の影響や企業間の価格競争激化等により、厳しい環境が続いております。

こうした状況の中で、当社グループは、「笑顔」、「感謝」、「清掃・整頓」を行動理念に掲げ、顧客満足の最大化を目指して、以下のとおり取り組んでまいりました。

商品面では、「URBAN」を2011年秋冬シーズンのキーワードとして掲げ、都会のビジネスマンに向けてシャープなイメージを追求した「マンハッタンモデル」のスーツの投入や、ボタンダウンや色ボタン等のアクセントをつけたこだわりのホワイトシャツの強化を行いました。また、従来からの「洗える」機能や「軽量」機能に加えて、新たに撥水加工や防しわ加工及びストレッチ素材等の機能性に富んだメンズスーツを展開いたしました。

販売店舗においては、主力の「ザ・スーパースーツストア」は前期末から1店舗退店し45店舗、「インヘイル・エクスヘイル」ブランドのアウトレット販売等を行う「スーツアンドスーツ」は3店舗出店して13店舗、オーダースーツを主力とする「インヘイル+エクスヘイル」は増減無しの2店舗、レディーススーツ専門店「シーラブズスーツ」は2店舗出店し7店舗となり、グループ合計で67店舗となりました（前期末63店舗）。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は18億32百万円（前年同期比4.5%増）となりました。スーツ及びシャツという主要アイテムの販売強化に取り組んだ結果、スーツについては前年同期比9.3%増、シャツについては同10.3%増となり、既存店売上高前年同期比は109.9%と好調に推移いたしました。

営業利益については、売上総利益の増加に加えて販売促進費の削減等による営業費用圧縮効果もあり、3億72百万円（同43.4%増）となり、経常利益は3億73百万円（同40.9%増）となりました。

また、四半期純利益は2億32百万円（同205.2%増）となりました。前年同期における特別損失（資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額1億24百万円）計上の反動から、前年同期比では大幅増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1億94百万円減少し、46億56百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2億42百万円減少し、27億51百万円となりました。主な変動要因は、受取手形及び売掛金が1億58百万円増加した一方で、設備投資や法人税等の支払い等により現金及び預金が4億17百万円減少したことによるものであります。また、固定資産につきましては、前連結会計年度に比べ48百万円増加し、19億4百万円となりました。これは主に新規出店に伴い差入保証金が54百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度に比べ3億68百万円減少し、9億4百万円となりました。

流動負債につきましては、前連結会計年度に比べ3億66百万円減少し、5億38百万円となりました。主な変動要因は、買掛金が92百万円、未払法人税等が1億69百万円減少したことによるものであります。また、固定負債につきましては、前連結会計年度に比べ2百万円減少し、3億65百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度に比べ1億74百万円増加し、37億52百万円となりました。四半期純利益を2億32百万円計上した一方で、前期の期末配当57百万円を実施したことにより、利益剰余金が1億74百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の業績は、概ね計画通り推移いたしました。また、今後については、引き続き既存店営業力強化と新規店舗の出店に取り組んでまいります。

このように、平成23年10月13日に発表いたしました第2四半期及び通期連結業績予想の前提となる計画に大きな変動は生じていないことから、当該業績予想の修正はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,479,872	1,061,946
受取手形及び売掛金	318,177	477,016
商品及び製品	936,227	1,008,163
仕掛品	5,683	3,180
原材料及び貯蔵品	148,055	114,491
繰延税金資産	86,247	65,227
その他	20,324	21,621
流動資産合計	2,994,588	2,751,648
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,055,510	1,088,311
減価償却累計額	△477,531	△509,767
建物及び構築物(純額)	577,979	578,543
工具、器具及び備品	318,622	327,996
減価償却累計額	△251,005	△261,654
工具、器具及び備品(純額)	67,617	66,342
土地	186,632	186,632
その他	3,423	6,053
減価償却累計額	△1,895	△2,175
その他(純額)	1,527	3,878
有形固定資産合計	833,757	835,397
無形固定資産	25,133	23,603
投資その他の資産		
繰延税金資産	87,434	85,153
差入保証金	825,625	880,602
その他	94,640	90,605
貸倒引当金	△10,433	△10,433
投資その他の資産合計	997,266	1,045,927
固定資産合計	1,856,157	1,904,927
資産合計	4,850,745	4,656,576

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	216,795	124,341
未払法人税等	291,891	122,163
ポイント引当金	39,997	27,510
賞与引当金	—	23,288
資産除去債務	—	9,500
その他	356,419	232,147
流動負債合計	905,104	538,951
固定負債		
退職給付引当金	51,662	53,308
長期未払金	139,326	139,326
資産除去債務	176,394	172,557
固定負債合計	367,383	365,192
負債合計	1,272,487	904,144
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,079,850	1,079,850
資本剰余金	1,186,500	1,186,500
利益剰余金	1,725,907	1,900,081
自己株式	△414,000	△414,000
株主資本合計	3,578,257	3,752,431
純資産合計	3,578,257	3,752,431
負債純資産合計	4,850,745	4,656,576

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成22年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)
売上高	1,752,966	1,832,069
売上原価	598,338	606,249
売上総利益	1,154,628	1,225,820
販売費及び一般管理費	895,228	853,749
営業利益	259,399	372,071
営業外収益		
受取利息	13	8
受取保険金	3,194	—
為替差益	1,566	341
雑収入	1,469	1,553
営業外収益合計	6,244	1,903
営業外費用		
支払利息	270	—
雑損失	0	—
営業外費用合計	270	—
経常利益	265,373	373,974
特別損失		
固定資産除却損	970	—
リース解約損	1,370	516
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	124,077	—
特別損失合計	126,418	516
税金等調整前四半期純利益	138,955	373,457
法人税、住民税及び事業税	89,244	118,118
法人税等調整額	△26,269	23,301
法人税等合計	62,975	141,419
少数株主損益調整前四半期純利益	75,980	232,038
少数株主損失(△)	△44	—
四半期純利益	76,024	232,038

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成22年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	75,980	232,038
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	75,980	232,038
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	76,024	232,038
少数株主に係る四半期包括利益	△44	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社グループは、同一セグメントに属する紳士服、婦人服及び関連商品の製造・販売事業を行っており、当該セグメント以外のセグメントがないため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。